

がんゲノム医療における膵臓がん患者の *BRCA2* 病的バリエーション陽性例の検討

1. 研究の対象

2019 年 10 月～2021 年 1 月に当院でがんゲノム検査を受けて *BRCA2* 病的バリエーションが見つかった膵臓がんの方。

2. 研究目的・方法

BRCA2 の病的バリエーション保持者では膵臓がんの発症リスクが上昇することが報告されていますが、当院においても、がんゲノム医療を受けた膵臓がん患者さんに *BRCA2* 病的バリエーションが見つかっています。また *BRCA2* 病的バリエーションが体細胞で見つかった場合でも、遺伝性である可能性が高いことが報告されており、血縁者が同じ変異を持つ場合は膵臓がんのリスクが高くなります。がんゲノム医療で *BRCA2* の病的変異が見つかった膵臓がんの患者さんとその血縁者に対して行った支援について検討し、血縁者の検診等の支援に活かしていきます。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：既往歴、家族歴、見つかった遺伝子変異の内容 血縁者検査の有無とその結果等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

大阪国際がんセンター 遺伝子診療部

研究責任者 井上 田鶴子

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6972-1181